

# 災害時に迅速に対応できるように、災害対策用機械 操作訓練を実施しました！

- ◆ 日 時 : 平成29年11月9日 (木) 13:30~16:00
  - ◆ 場 所 : 静岡市葵区与一5丁目地先 (安倍川左岸河川敷)
  - ◆ 参 加 者 : 建設業協会40名 (富士3名、清水5名、静岡22名、島田10名)  
行政機関 47名 (静岡市3名、島田市2名、焼津市2名、牧之原市9名、  
吉田町2名、静岡国道18名、静岡河川11名)
- 合 計 87名



照明車の操作状況

夜間の応急復旧作業などを照らします。



衛星通信車・Ku-satの仕組みを説明



対策本部車の役割を説明

衛星通信設備は、災害現場の映像を会議室等へ届けます。対策本部車は、被災現場での指揮、広報活動等の基地として使用します。



排水ポンプ車のポンプ投入状況

被災現場に溜まった水を河川等に流します。

## 操作訓練の概要

### ■ 訓練目的

静岡国道事務所・静岡河川事務所では、地域住民の生命・財産を守るため、災害時に災害対策用機械を速やかに出動させ、迅速な復旧活動ができるよう、協定を締結している建設業協会、管内の市町職員、国土交通省職員による操作技術向上のための合同訓練を行いました。

### ■ 訓練内容

照明車の設置から照明点灯までの一連の操作  
排水ポンプ車の設置から排水までの一連の操作

### ■ 使用機械

照明車、排水ポンプ車、対策本部車、衛星通信車 (ku-sat含)